

● 社会

第2回

解答

- 問1 (ア) 6 (イ) 8 (ウ) 2
 問2 (ア) 赤石(山脈) (イ) 3 (ウ) 5 (エ) 3
 問3 (ア) 2 (イ) 3 (ウ) 3 (エ) (イ) 2 (ii) 4
 問4 (ア) 6 (イ) 4 (ウ) 1 (エ) 6 (オ) 2
 問5 (ア) 2 (イ) 6 (ウ) 国民審査, B (エ) 4 (オ) 4
 問6 (ア) 2 (イ) 4 (ウ) 累進課税, A (エ) 7 (オ) 2
 問7 (ア) 4 (イ) 3 (ウ) (i) (例)社会権を取り入れた (ii) A

配点

問1	(ア)は3点, (イ)は5点, (ウ)は4点
問2	(ア)は2点 他は各4点
問3	各3点
問4	(ウ)は2点 他は各3点
問5	(ア), (イ)は各2点 (ウ)は4点 他は各3点
問6	(ア), (エ)は各2点, (オ)は4点 他は各3点
問7	(ア), (ウ)は各4点 (イ)は3点 (エ)は6点

一採点基準— 問5 (ウ), 問6 (ウ) 各完答。

問7 (エ) (i)と(ii)両方できて6点。(i)のみは3点。(ii)のみは0点。(i) 同旨可。

[解説]

- 問1 (ア) 緯線と経線が直角に交わった世界地図では、緯度が高くなるほど拡大されて表示される。したがって、[P]と[Q]では、赤道付近の[Q]の方が実際の面積は広い。180度の経線は太平洋上にあるので、西経で示されるのはCである。
 (イ) aについて、アメリカ合衆国はEU加盟国ではない。cについて、割合なので、円グラフが適している。eについて、都市Aは地中海性気候なので、小麦は冬に栽培される。都市ウの周辺では、稻作より小麦栽培が盛ん。
 (ウ) 都市エのある国はオーストラリア。かつて白豪主義をとっていた。先住民はアボリジニ。
- 問2 (イ) 1 5~10月以外は10%未満。2 最も多い8月と最も少ない1月の差は2,964トン。4 5月の総入荷量は5,000トン未満。
 (ウ) 長野県では、第二次世界大戦前は製糸業が盛んであったが、戦後は諫訪盆地を中心に精密機械工業が発達した。近年は、高速道路沿線などに電子部品工場が進出し、情報通信機械の生産額も多い。Wは千葉県、Xは愛知県、Zは鹿児島県である。
- 問3 (ア) 1は江戸時代前期の元禄文化、2は鎌倉文化、3は江戸時代後期の化政文化、4は室町文化である。よって、2→4→1→3の順になる。
 (エ) (i) Bの内戦(南北戦争)が始まったのは1861年である。表中のペリーの来航は1853年。
- 問4 (イ) Iは第二次世界大戦後の1965年に結ばれた日韓基本条約の内容である。IIは1910年におこなった韓国併合のことである。IIIは1931年の満州事変のことである。
 (ウ) Iは1875年にロシアと結んだ樺太・千島交換条約、IIは1895年に結ばれた日清戦争の講和条約の下関条約の説明である。IIIは1911年に小村寿太郎外相によって実現した。
- 問5 (ア) Yについて、裁判を受ける権利は社会権ではなく請求権である。
 (イ) aについて、30日以内ではなく10日以内。bについて、参議院ではなく内閣。
 (エ) Xについて、都道府県議会議員の被選挙権は満25歳以上。Yについて、3分の1ではなく50分の1。
- 問6 (ア) bはグラフIIから約3分の1。cはグラフIIIから20%未満が正しい。
 (イ) Yについて、配当は保有する株式の数に応じて決まる。Zについて、私企業のおもな目的は利潤の追求である。
 (ウ) Aは直接税、Bは間接税の説明である。所得税や法人税などは直接税、消費税や酒税などは間接税である。
 (オ) bについて、一般の銀行から国債を買い取る。cについて、個人や企業とは取り引きをしない。
- 問7 (イ) 一向一揆は一向宗(浄土真宗)を信仰する武士や農民がおこした一揆である。
 (ウ) イギリスは本初子午線(0度の経線)が標準時子午線なので、日本が午後5時のときのロンドンの現地時間は9時間前の午前8時。前の日の午後8時30分に出発したので、うの飛行時間は11時間30分。ZさんはXさんの1時間前に到着していることから、ロンドンの現地時間で午前7時着。このときのハノイの現地時間は、ハノイを午前9時に出発し、5時間で到着しているので午後2時。よって、えのベトナムとイギリスの時差は7時間である。
 (エ) ワイマール憲法は、第一次世界大戦直後の1919年にドイツでつくられた。写真提供：朝日新聞社、岡谷蚕糸博物館